

虹ごぼろ



ある日、ぼくが散歩していると、ぶたに会いました。



ぶたの腹巻きからは毛糸がほつれています。

ぼくは思いつきで毛糸集めをはじめることになりました。



ぶたから赤い毛糸をもらい
「ありがとう、ぶたさん」
と言って別れました。
「きをつけて行ってぶー」



すこし歩くと、もこもこしたのが見えました。
これはなんだろう。



ぼくはおひるね中のくまを起こして
おこらせてしまったので
りんごをあげました。

機嫌をなおしてくれたくまのベストから、
毛糸をもらっていきました。

するとちらりとししまが。
おいかけよう。



とらでした！

なかなか追いつけません。

までー！までー！



どん!

いたた・・・なんだなんだ?



おおきなおおきなきょうりゅうです！
このままじゃたべられちゃうかも。
とらは、「おれの背中に乗ってくれ」といい
ぼくを乗せて走り出しました。

しっかりもののぼくは、きょうりゅうの手袋から
毛糸をつかんでいきました。



とらはとても速く走るので、
ぼくはふりおとされてしまいました。

その拍子に、とらの毛をぶちぶちと
抜いてしまいました。



ぼくは、どんどん、ぶくぶくと
海の中へ沈んでいきます。
もうだめだ・・・





と思った そのとき、イルカが助け出してくれました。
「イルカさん、ありがとう」
忘れずに、マフラーのほつれをつかみました。

イルカはすぐに帰ってしまいましたが、
ペンギンがあらわれて、ぼくのくつを届けてくれました。


「ありがとう。ついでにぼくを陸まで
つれて行ってくれないかい？」

とお願いしました。


「いいよ！」とペンギンが言うと、
たくさんの仲間たちが出てきました。

「さあ、いくぞ！」



A watercolor illustration of a child with a round head, wearing a striped shirt and shorts, walking away on a path. A small blue creature with a hood is following from behind. The path is flanked by green grass and trees with brown trunks and green foliage. The background is a soft yellow-green wash.

陸についてぼくは家に帰るために歩きます。
すると一本の木から・・・

A watercolor illustration of a purple bear with large eyes and a wide mouth, looking towards a child. The child has blonde hair and is wearing a red and white striped shirt. The bear is holding the child's hand. The background is a soft blue wash.

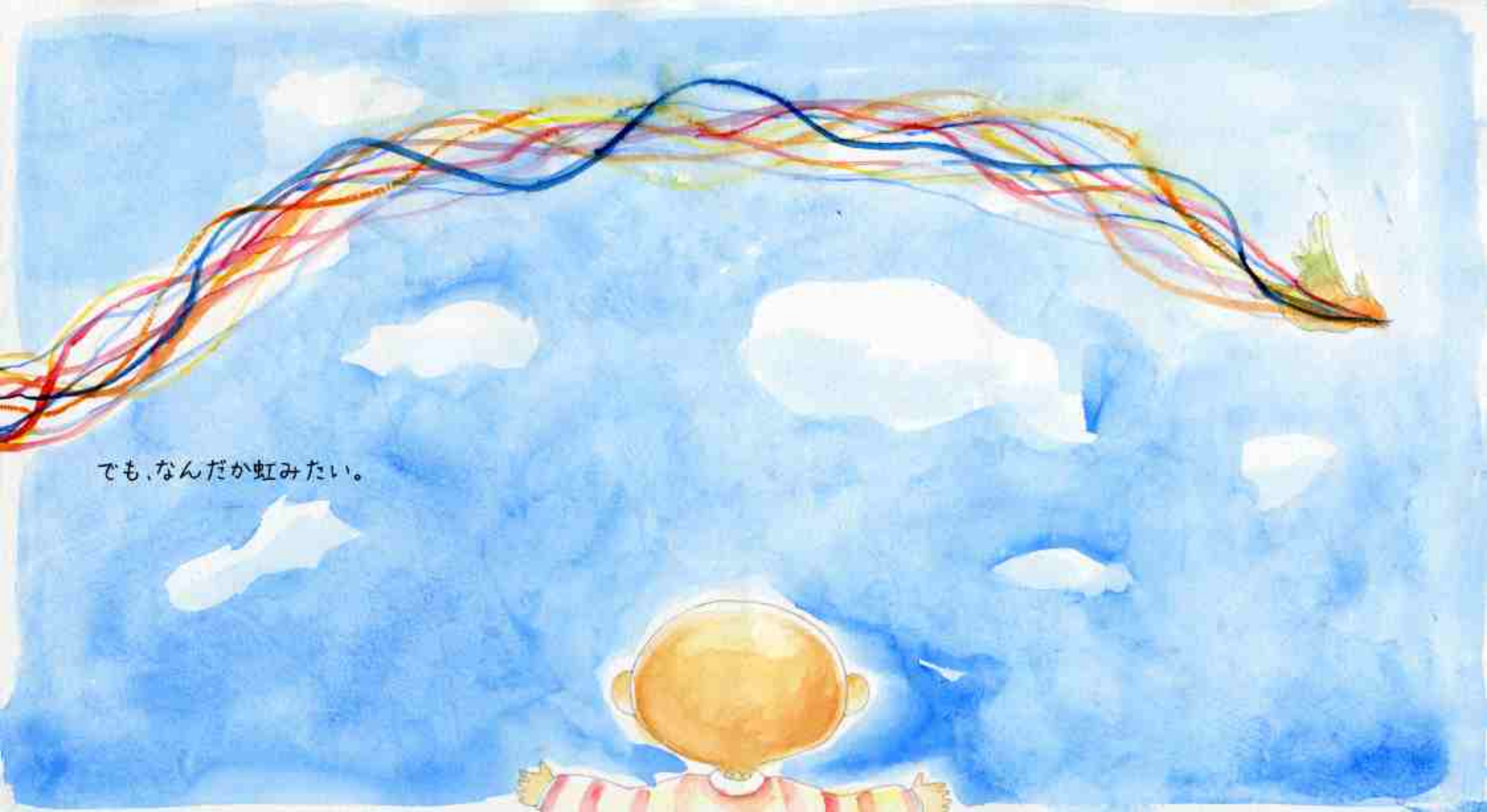
コアラです。
紫色の靴下をはいたコアラは、
「君は毛糸を集めているときいているよ。
私のくつしたをさしあげよう。」

ぼくはえんりよなく、毛糸を
いただいでいきました。

「たくさん集まったなあ。なににつかおう。
いち、にい、さん、よん、ごお、ろく、なな・・・」
と数えていたとき。



トリがぜんぶくわえていってしまいました。
たいへんだ！！



でも、なんだか虹みたい。

トリは七色の毛糸で、虹色のマフラーを編んでくれました。
ぼくは今日であったみんなを呼んで、長い長いマフラーに、
みんなでなかよくくるまりました。

「こんなにすてきなものが出来る
なんて思わなかったよ。」

それはいろんなところが
ぼかぼかとあったまって
みんなとても幸せな気持ちに
なりました。



